



NPO法人 自然文化誌研究会 子ども向け通信紙

KIDS会報

Vol. 059

まど ぎわ あの感動をもう一度 のさ名作シリーズ

恋のさくら



ポカポカの陽気に誘われて、会社の窓でひなたぼっこ。気持ちいいなあ～。は～っ、なにもやりたくない。何もやりたくないよお～。でも全国1千万人の子どもたちに、INCH流哲学と教養を伝える使命をもったキッズ会報で「何も語らないいっつーのもなんだかもの足りないのだ。だからなにか書こうと思っているんだが、そうこうしているうちにもう梅雨(つゆ)だ。梅雨って梅(うめ)の雨(あめ)と書いてつゆと読むって知った?でも梅の雨って、梅が空から雨のようにぶってくるのか!?そりゃ大変ことだ!!

でも梅もぶってくろんだったら、もしかしたら栗(くり)だってぶる可能性もあるぞ。つまり梅の代わりに栗(くり)がぶってきてもおかしくない世の中になるのだ!! そしたらもっと大変なことになるぞ! イヤイガの大襲撃だ!! あああこうしちゃいられないのだ!! でもなにもしたくない。ううう~これは何かの陰謀ではないかのかと思えてきたぞ。わかった! きっと悪の組織ワルダーダ魔王がオレになにもしたくない念力を送っているに違いない! おのれワルダーメ! こうなったら変身だ!!

あ、変身といえば最近の仮面ライダーは電車に乗ってきて、定期券で変身するんだよな。

ということはだ、仮面ライダーはサラリーマンなのではないのか！満員電車ではスーツがぐしゃぐしゃになって、ホームではゴルフの素振りをし、怪人をたおした後は赤ちょうちんでちょっと一杯。帰りはおみやげの寿司を片手にフ～ラフ～。

おおお！なんてすばらしいライター生活！

「ってオレはなにを書いているんだあ～～！！」

みんなよくよんだね

